



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年3月31日

上場会社名 日本メディカルネットコミュニケーションズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3645 URL http://www.japan-medice.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平川 大
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部ゼネラルマネージャー (氏名) 三宅 大祐 (TEL) 03(5790)5261
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績（平成25年6月1日～平成26年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	932	11.5	86	△13.6	87	△13.8	44	△18.2
25年5月期第3四半期	836	6.5	100	△21.5	101	△20.9	54	△22.3

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 41百万円 (△28.0%) 25年5月期第3四半期 58百万円 (△17.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	8.30	8.30
25年5月期第3四半期	10.65	10.16

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	1,565	1,188	74.8
25年5月期	1,551	1,151	72.9

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 1,170百万円 25年5月期 1,131百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	1.00	1.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想（平成25年6月1日～平成26年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,298	11.6	124	6.3	124	4.0	63	1.0	11.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年5月期3Q	5,386,500	25年5月期	5,386,500
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	34	25年5月期	34
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年5月期3Q	5,386,466	25年5月期3Q	5,136,310

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀による金融緩和策による円安方向への動きや株価の上昇などを背景に、景気は消費主導で緩やかな回復基調で推移いたしました。消費税率引き上げに伴う駆け込み需要などを含む幅広い層における消費の底堅さが消費全体を支えておりますが、海外景気の下振れ懸念があり、景気を下押しするリスクとなる先行き不透明な状態が続いております。

当社グループの主要なクライアントである歯科医院やエステ・美容関連の顧客におきましても広告出稿意欲は高いものの、投資時期を慎重に見極める状況が続いております。

このような経済情勢のもと、当社グループは、基幹事業であるポータルサイト運営事業の効率化と顧客満足度の追求を図ってまいりました。さらに、保証事業、医療BtoB事業、人材キャリア事業等の新規事業の積極的な営業活動に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は932,951千円（前年同四半期比11.5%増）、営業利益は86,573千円（前年同四半期比13.6%減）、経常利益は87,301千円（前年同四半期比13.8%減）、四半期純利益は44,719千円（前年同四半期比18.2%減）となりました。

なお、セグメントの業績は以下のとおりであります。

① ポータルサイト運営事業

ポータルサイト運営事業においては、当社グループが運営するポータルサイトの認知度向上を図るとともに、既存の広告枠の見直しを進めてサービスの活性化及び新たな広告枠の創出を図りました。その結果、主力サイトの「インプラントネット」の売上高は前年同四半期比で減少いたしました。その結果、主力サイトの「インプラントネット」の売上高は前年同四半期比で減少いたしました。また、歯科分野では「矯正歯科ネット」、美容・エステ分野では「気になる！美容整形・総合ランキング」などの売上高が前年同四半期比で増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は460,005千円（前年同四半期比9.0%増）、セグメント利益は289,657千円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

② SEM事業

SEM事業においては、リスティング広告（検索連動広告）運用代行サービスの積極的な販売に努めた結果、リスティング広告運用代行サービスの売上高が前年同四半期比で増加いたしました。一方でSEOサービスにおいては、アルゴリズム変更への対応の遅れから、売上高は前年同四半期比で減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は218,288千円（前年同四半期比2.3%減）、セグメント利益は327千円（前年同四半期比96.7%減）となりました。

③ 保証事業

保証事業においては、連結子会社の株式会社ガイドデントを通じて、歯科自由診療を行う歯科医院のうち、当社グループが定める基準を満たした歯科医院（認定会員）に対して、治療前に登録した治療に関して治療後に再治療が発生した際の費用を保証するサービスを主に提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、積極的に保証サービスの周知活動を行ってまいりました。また、保証内容の多様化によって認定会員の選択肢を増やしたことにより、前年同四半期比で認定会員数が増加し、それに伴い保証契約本数につきましても大幅に増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は34,137千円（前年同四半期比20.9%増）、セグメント損失は18,576千円（前年同四半期は、セグメント損失14,754千円）となりました。

④ 医療BtoB事業

医療BtoB事業においては、連結子会社のブランネットワークス株式会社を通じて、歯科医療従事者と歯科関連企業等をつなぐポータルサイトの運営を中心にリサーチ、コンベンションの運営受託、広告ソリューションの提供及びMR（製薬会社の医薬情報担当者）向けの高級弁当販売のプラットフォームを弁当製造販売業者へ提供する等、様々なサービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間においては、主要なコンベンションの開催時期が翌四半期会計期間となったため、低調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は64,554千円、セグメント損失は9,736千円となりました。なお、医療BtoB事業は、前連結会計年度の第2四半期より連結の対象としているため、前年同四半期との比較は記載しておりません。

⑤ その他

その他の事業においては、事業者向けホームページ制作・メンテナンス、販売代理、人材キャリア事業等を展開しております。

当第3四半期連結累計期間においては、ワンストップソリューションサービスの一環であるリアル広告商材の販売代理を積極的に行ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は158,331千円（前年同四半期比30.6%増）、セグメント損失は4,763千円（前年同四半期は、セグメント損失3,530千円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,565,446千円となり、前連結会計年度末に比べ14,283千円（前連結会計年度末比0.9%増）の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりであります。

① 資産の部

(流動資産)

流動資産は、前払費用の減少やその他に含まれる前渡金の減少があったものの、売掛金が増加したため、1,359,039千円となり、前連結会計年度末に比べ32,766千円（前連結会計年度末比2.5%増）の増加となりました。

(固定資産)

固定資産は、主にソフトウェアの減価償却及びのれんの償却により、無形固定資産が減少したため、206,406千円となり、前連結会計年度末に比べ18,482千円（前連結会計年度末比8.2%減）の減少となりました。

② 負債の部

(流動負債)

流動負債は、主にインプラント保証件数増加に伴う前受金の増加や賞与引当金の増加があったものの、未払法人税等やその他に含まれる未払費用が減少したため、369,143千円となり、前連結会計年度末に比べ22,251千円（前連結会計年度末比5.7%減）の減少となりました。

(固定負債)

固定負債は、保証件数の増加に伴うインプラント保証の支出に備える引当金の増加により、8,082千円となり、前連結会計年度末に比べ130千円（前連結会計年度末比1.6%増）の増加となりました。

③ 純資産の部

純資産は、剰余金の配当を行った一方、四半期純利益を計上したことにより1,188,220千円となり、前連結会計年度末に比べ36,404千円（前連結会計年度末比3.2%増）の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年7月12日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	934,009	936,685
売掛金	170,039	231,579
前払費用	170,421	159,395
その他	62,220	41,100
貸倒引当金	△10,417	△9,721
流動資産合計	1,326,273	1,359,039
固定資産		
有形固定資産	14,185	12,072
無形固定資産		
のれん	134,854	129,503
その他	28,548	17,707
無形固定資産合計	163,402	147,210
投資その他の資産		
その他	57,933	59,283
貸倒引当金	△10,633	△12,160
投資その他の資産合計	47,300	47,123
固定資産合計	224,889	206,406
資産合計	1,551,162	1,565,446
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,166	14,470
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	36,695	20,780
前受金	217,198	241,886
賞与引当金	—	10,802
ポイント引当金	—	295
その他	100,334	70,909
流動負債合計	391,395	369,143
固定負債		
インプラント保証引当金	7,951	8,082
固定負債合計	7,951	8,082
負債合計	399,346	377,225

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	286,034	286,034
資本剰余金	261,034	261,034
利益剰余金	583,726	623,059
自己株式	△34	△34
株主資本合計	1,130,761	1,170,094
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	712	884
その他の包括利益累計額合計	712	884
少数株主持分	20,342	17,240
純資産合計	1,151,816	1,188,220
負債純資産合計	1,551,162	1,565,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	836,420	932,951
売上原価	406,723	467,847
売上総利益	429,696	465,104
販売費及び一般管理費	329,461	378,531
営業利益	100,234	86,573
営業外収益		
受取利息	339	569
その他	914	552
営業外収益合計	1,253	1,122
営業外費用		
社債利息	125	375
固定資産除却損	31	19
営業外費用合計	156	394
経常利益	101,332	87,301
特別利益		
投資有価証券売却益	2,412	—
特別利益合計	2,412	—
特別損失		
投資有価証券売却損	—	590
特別損失合計	—	590
税金等調整前四半期純利益	103,744	86,711
法人税、住民税及び事業税	52,672	49,290
法人税等調整額	△5,983	△4,197
法人税等合計	46,689	45,093
少数株主損益調整前四半期純利益	57,055	41,617
少数株主利益又は少数株主損失(△)	2,370	△3,102
四半期純利益	54,684	44,719

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	57,055	41,617
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,007	172
その他の包括利益合計	1,007	172
四半期包括利益	58,063	41,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,692	44,892
少数株主に係る四半期包括利益	2,370	△3,102

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ポータルサイト 運営事業	SEM事業	保証事業	医療BtoB事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	421,986	223,393	28,146	42,186	715,713	120,706	836,420
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	91	—	91	545	636
計	421,986	223,393	28,237	42,186	715,804	121,251	837,056
セグメント利益 又は損失(△)	270,517	9,835	△14,754	5,465	271,063	△3,530	267,532

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事業者向けホームページ制作・メンテナンス事業、販売代理事業及び人材キャリア事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	271,063
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△3,530
全社費用(注1)	△169,678
その他の調整額(注2)	2,380
四半期連結損益計算書の営業利益	100,234

(注)1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の調整額は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益との消去によるものです。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ポータルサイト 運営事業	SEM事業	保証事業	医療BtoB事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	460,005	218,288	34,137	63,691	776,122	156,829	932,951
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	863	863	1,502	2,366
計	460,005	218,288	34,137	64,554	776,986	158,331	935,317
セグメント利益 又は損失(△)	289,657	327	△18,576	△9,736	261,672	△4,763	256,908

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事業者向けホームページ制作・メンテナンス事業、販売代理事業及び人材キャリア事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	261,672
「その他」の区分の利益又は損失(△)	△4,763
全社費用(注1)	△180,191
その他の調整額(注2)	9,855
四半期連結損益計算書の営業利益	86,573

(注)1. 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. その他の調整額は、各報告セグメントが負担する営業費用と報告セグメントに帰属しない管理部門の営業外収益との消去によるものです。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、「その他」に含めておりました「保証事業」について、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。また、前連結会計年度より、子会社化したブランネットワークス株式会社の行う「医療BtoB事業」について単独の報告セグメントとして記載する方法に変更しております。前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。